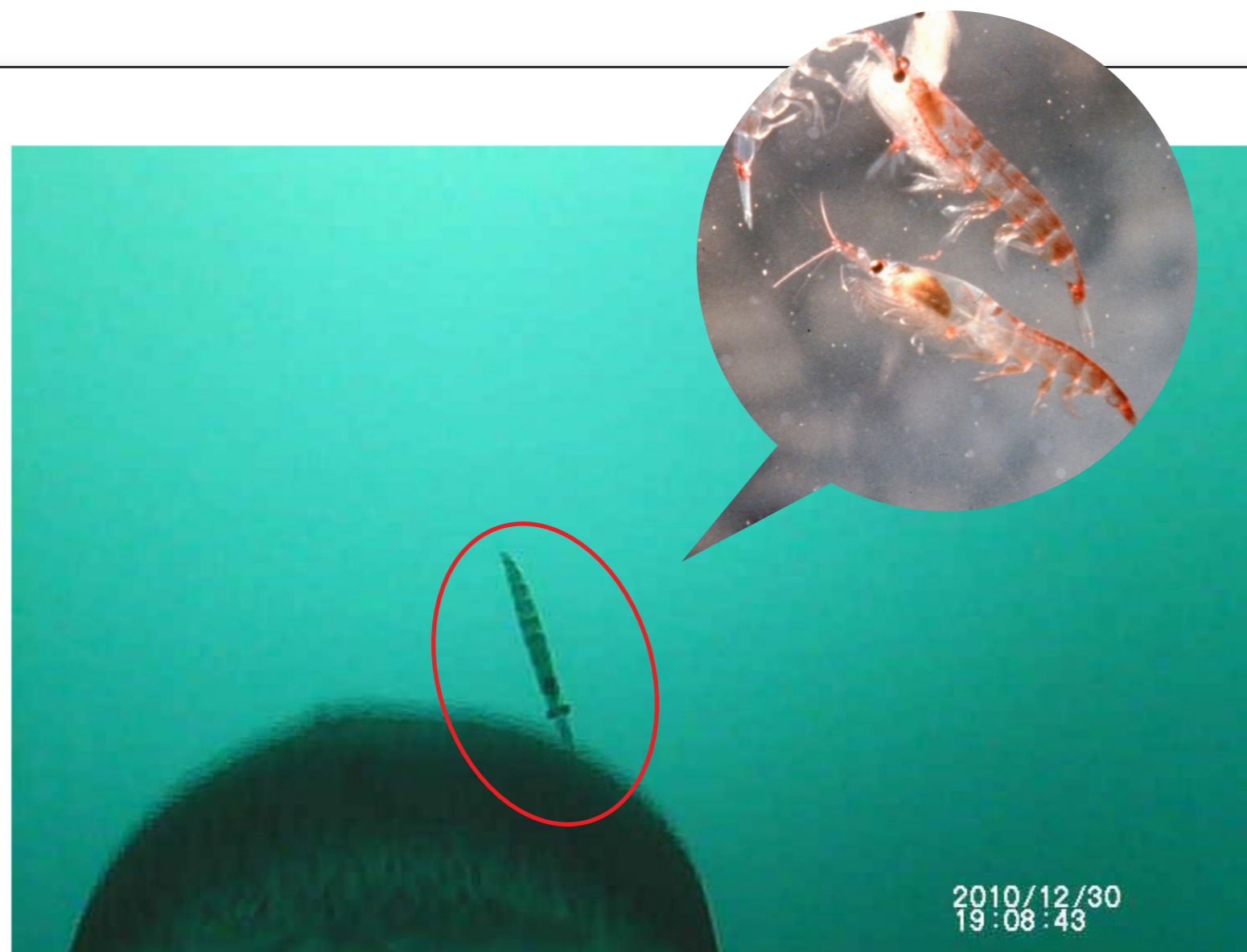
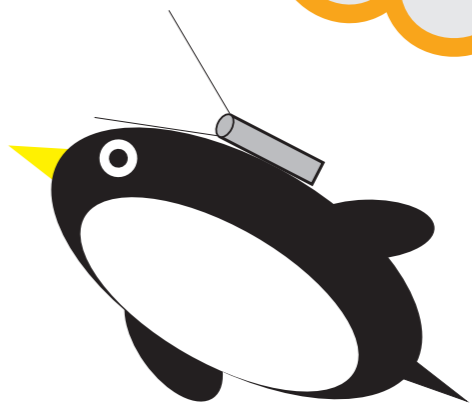




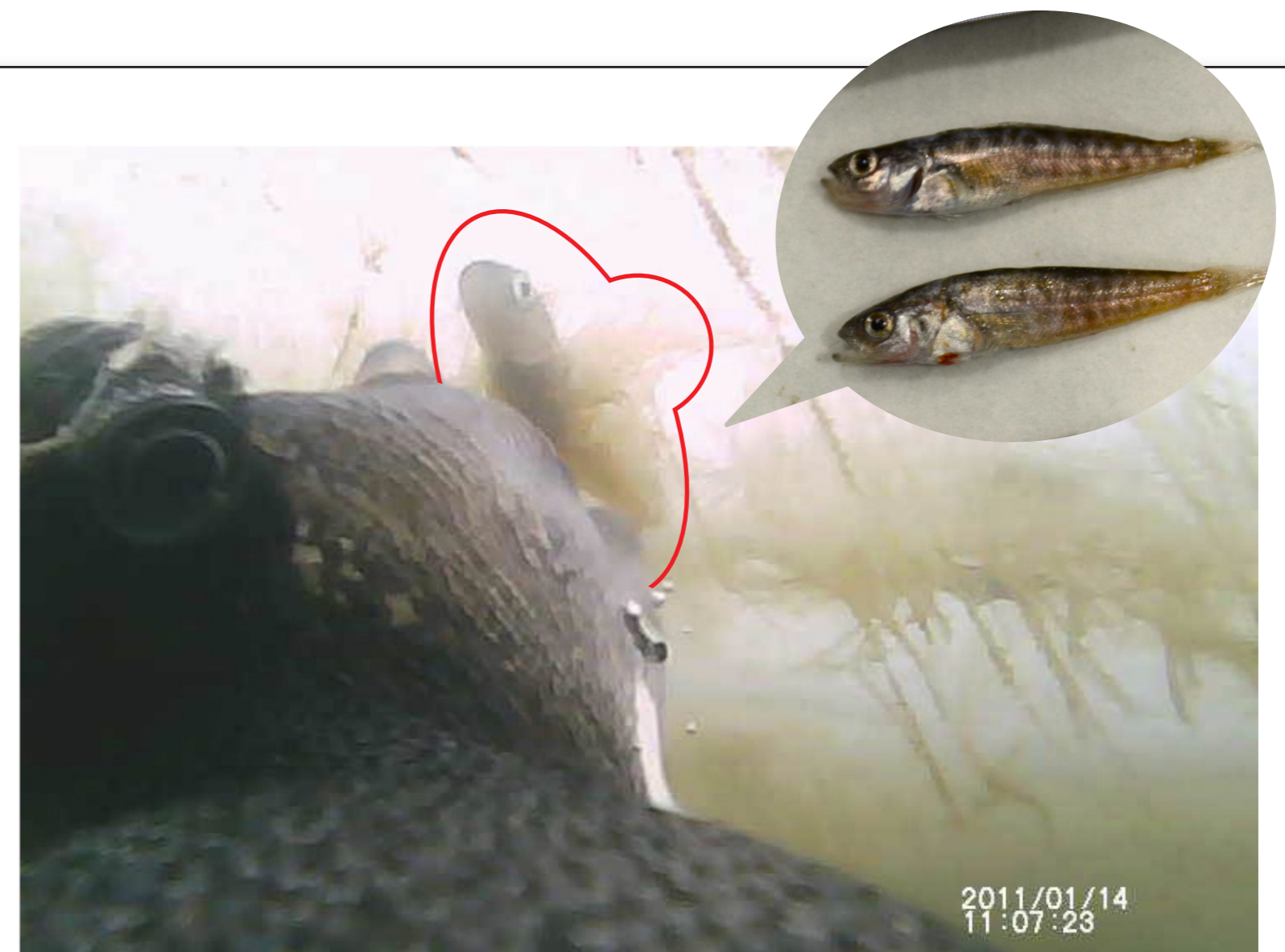
# 「バイオロギング」で発見



ビデオロガーの映像からわかったこと  
～決定的瞬間の数々！～



オキアミ<sup>つか</sup>を捕まえる瞬間です。背中に取り付け  
たビデオロガー<sup>さつえい</sup>で撮影しているので、ペンギン  
の後頭部<sup>こうとうぶ</sup>が手前に写っています。



南極の氷のすぐ下で、ボウズハゲギスという魚  
をとらえる瞬間です。ペンギンの頭には「加速  
度計<sup>どけい</sup>」という頭の動き方をはかる機器<sup>きき</sup>がとりつ  
けられています。

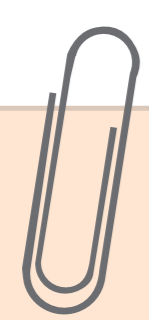


クラゲ<sup>ひんぱん</sup>を頻繁<sup>ほしよく</sup>に捕食していることが新たにわ  
かりました。栄養価<sup>えいようか</sup>の低いクラゲをなぜ食べる  
のか、理由ははっきりしていません。



ペンギンの目線で見えた南極の海の様子。目の前  
で別のペンギンがもぐりはじめました。

画像：カメラをつけた他のペンギンによって撮影されたもの



## こぼればなし



泳ぐ速さは、ペンギンのなかではコウテイペンギンが一番速く、時速 8km です。